Panasonic®

デジタルディスクレコーダー

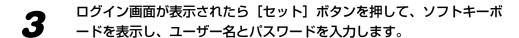
WJ-HD616 WJ-HD716

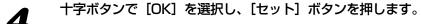
簡単操作ガイド

起動のしかた

- 電源プラグをコンセントに差し込み、後面の[電源]ボタンを押し、電源を入れます。
 - → 通電ランプが点灯し、起動画面が表示されます。
- システムチェックが終了したら、本機前面のいずれかのボタンを押します。
 - → ログイン画面が表示されます。







→ 正しいユーザー名、パスワードを入力すると、ログイン画面が消え、 ライブ映像が表示されます。



起動画面



ログイン画面



ソフトキーボード

操作の基本

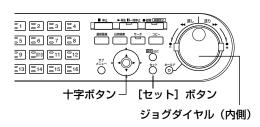
サブメニューを表示

- 前面パネルの [サブメニュー] ボ タンを押します。
- ◆ステータスバの S.Menu をマウスで 左クリックします。



サブメニュー

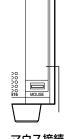
前面パネルからの操作



- ●モニター画面上のカーソルを十字ボタンで移動し[セット] ボタンを押して選択した機能を実行します。
- 設定値の変更はジョグダイヤルを 左右に回して行います。

マウスからの操作

- ▼マウスは前面パネルのマウス接続ポートに接続します。
- モニター画面上のボタン などの選択はマウスをク リックします。
- ▼マウスを右クリックする と、操作パネルが表示さ れます。



マウス接続 ポート



操作パネル

▼ウスのホイールは使用できません。

操作画面(モニター画面)について

モニター 1

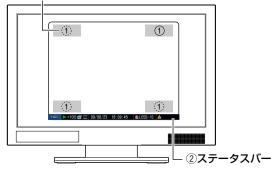
ライブ映像のみ表示

- ②日時表示
- ③イベント表示
- ●各表示はあらかじめ設定された位置に表示されます。
- ◆イベント表示は日時表示と左右対称の位置に表示されます。

モニター2

ライブ映像・再生映像を表示

①カメラタイトル



- 設定メニューはモニター2にのみ表示されます。
- モニターを1台で運用している場合、通常はモニター2のみになります。

ステータスバーの表示

ステータス表示部 ライブ/再生時刻表示部

エラー表示部

サブメニュー コピー/削除アイコン ボタン 表示部 アラーム表示部

カメラを選択する・表示を切り換える

カメラを選択して映像を表示する

1 [モニター] ボタンを押して、操作対象のモニターを選択します。

● モニター 1 選択時:①が点灯● モニター2選択時:②が点灯

カメラ選択ボタン([1] ~ [16])を押し、カメラを選択します。

→ 選択したカメラのライブ映像に切り換わります。

● カメラ選択ボタンのランプ

緑:モニター表示中 — 「□ 1 橙:録画中 □ 1

多画面で表示する

表示するモニターを選択し、「多画面選択」ボタンを押します。

→ [多画面選択] ボタンを押すたびに、あらかじめ 設定された内容に従って、画面数が切り換わり ます。

シーケンスで表示する

表示するモニターを選択し、「シーケンス」ボタンを押します。

→ あらかじめ設定された内容に従って、シーケンス表示されます。シーケンス動作を止める場合は、再度[シーケンス] ボタンを押します。

マウスから操作する場合

■ 右クリックして操作パネルを表示します。



2 各ボタンをクリックして実行します。 操作パネルを閉じるときは、操作パネル以外 の画面上をクリックします。

検索して再生する

日時を指定して再生する

- **┛** [日時検索]ボタンを押します。
 - → 日時検索画面が表示されます。
- 2 日時を入力して、[▶] (再生) ボタンを選択します。 → 入力した日時からの録画映像の再生が始まります。

録画イベントを検索して再生する

- [サーチ] ボタンを押します。
 - → 録画イベントリスト画面が表示されます。
- 絞り込み条件を設定し、[OK] ボタンを選択します。
 絞り込みを解除したいときは、[絞り込み解除] ボタンを選択します。
 - 日時範囲による絞り込み 十字ボタンでカーソルを移動し、ジョグダイヤルを回して日 時を選択します。
 - ◆イベントによる絞り込み 設定したいイベントにカーソルを合わせ、 [セット] ボタン を押します。
 - カメラによる絞り込み 選択したいカメラのカメラ選択ボタン([1]~[16])に カーソルを合わせ、[セット]ボタンを押します。

ジョグダイヤルを回して録画イベントを選択し、[▶] (再生) ボタンを選択します。

→ 絞り込み結果が録画イベントリスト画面に表示されます。



日時検索画面



録画イベントリスト画面



絞り込み条件設定画面

→ 選択した録画イベントの映像が再生されます。

早送り・早戻し再生

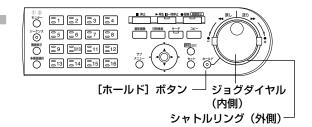
再生中にシャトルリングを操作します。

- 右方向(時計回し)に回す : 早送り再生 左方向(逆時計回し)に回す : 早戻し再生
- シャトルリングを回す角度に応じて再生速度が6段階に変化(1/2、 1、2、5、10、20倍速)します。20倍速を5秒間継続すると、50 倍速に、さらに5秒間継続すると、100倍速に変化します。
- シャトルリングを離した状態でも再生速度を保持したいとき(ホールド再生)は、 [ホールド] ボタンを押します。再度 [ホールド] ボタンを押すと、通常の再生速度に戻ります。

スキップ(録画映像をスキップして再生)

再生中にジョグダイヤルを操作します。

- 右方向(時計回し)に回す : 次の映像を再生 左方向(逆時計回し)に回す : 前の映像を再生
- スキップ先が存在しない場合は、現在の再生を続けます。



マウスから操作する場合

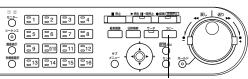
1 サブメニュー [録画・再生] を選択し、録画・再生パネルを表示します。



2 各ボタンをクリックして実行します。 操作パネルを閉じるときは、画面右 上の[×] ボタンをクリックします。

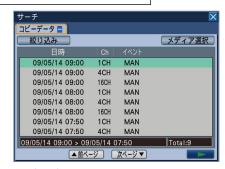
録画映像を SD メモリーカード(または DVD)にコピーする

- ¶ SD カードスロットに SD メモリーカードを挿入します。 または、DVD ドライブに DVD メディアを挿入します。 (DVD ドライブを搭載している場合)
- [コピー] ボタンを押します。
 - → データコピー画面が表示されます。
- 3 コピーする録画映像の条件とコピー先を設定し、[OK] ボタンを選択します。
 - コピー先を選択「SD」または「DVD」から選択します。
 - ●日時範囲による絞り込み
 - ●イベントによる絞り込み
 - カメラによる絞り込み ―
 - 改ざん検出の有無による絞り込み
 - → 絞り込み結果がコピーデータリスト画面に表示されます。
- **4** コピーデータサイズと空き容量を確認し、[コピー] ボタンを選択します。
 - → コピーデータリスト画面が閉じ、コピーが開始されます。 コピー中はステータスバーにコピー中アイコン が表示されます。
- 5 コピー先が DVD の場合、コピーが終了したら、DVD を取り出すためのコピー完了操作を行います。
 - コピー中アイコン 🗻 が消えたら [コピー] ボタンを押します。
 - → メディア取り出しの確認画面が表示されます。
- 「メディアを取り出す」を選択し、取り出し可能のメッセージが表示されたら、DVDを取り出します。



[コピー] ボタン





コピーデータリスト画面

録画デ-	-タ	コピー時間			
解像度	画質	レート	時間	SD	DVD
Field	SF	30 ips	10分	約50秒	約80秒
Frame	SF	7.5 ips	10分	約20秒	約55秒

コピー時間目安(1ch あたり)

エラー表示について

以下のエラー表示が確認された場合は [アラーム復帰] ボタンを押してエラーを解除します。 処置内容に従って対応してください。

画面表示	原因/処置
ALT-*	録画映像が改ざんされています。
	再生を再開するには、再度、[再生/一時停
	止〕ボタンを押してください。
SMART	本機の内蔵HDDが故障し、使用できなくなる
	可能性があります。販売店にご連絡いただ
	き、HDDを交換してください。
H-METER	アワーメーターで設定した時間が経過しまし
	た。HDDの寿命が近づいている可能性があり
	ます。販売店にご連絡いただき、HDDを交換
	してください。
THERMAL	本機または接続している増設ユニットの温度
	が異常を検出しています。温度異常が頻繁に
	発生する場合は、本機の故障が考えられます。
	販売店にご連絡ください。

* : カメラ番号(1~16)が表示されます。※ : パーティションを表す数字が表示されます。-nn : 残容量を表す数字が表示されます。

画面表示	原因/処置
% -nn%	記憶領域が残り少ない、またはありません。
<pre>%-FULL</pre>	初期化、またはHDDを交換してください。初
	期化を行う場合は、必要なデータを外部記憶
	装置にコピーしておいてください。
REMOVE	HDDにエラーが発生し、自動的に運用から切
	り離されています。
	販売店にご連絡ください。
FAN	本機または増設ユニットのファンに異常が発
	生しています。
	販売店にご連絡ください。
POWER	無停電電源装置(UPS)から停電検出信号を
	入力しています。停電処理を開始すると、録
	画動作が停止し、操作はすべて無効になりま
	す。無停電電源装置(UPS)から電源が供給
	されると、自動的に運用を開始します。